

## 【ワークショップ】

服部胃腸科 志垣 文浩

- 【スタッフ数】 医師：9名 看護師：25名（うち内視鏡技師9名）
- 【病床の有無】 あり（19床）
- 【食事指導】 自宅でできる低残渣食を勧めている。ごくまれに検査食利用。
- 【下剤服用】 センノシド2Tを1～2日、ラキソベロン1本、マグミット3Tを1～3日  
患者の排便状況に合わせて上記より単独もしくは組み合わせで処方。
- 【腸管洗浄剤の割合】 自宅飲用：30% 院内飲用：70%
- 【大腸内視鏡治療】 ポリペクトミー（コールド・ホット）EMR
- 【治療適応】 内視鏡学会の抗凝固剤ガイドラインに準じて治療の適応。
- 【日帰り治療】 あり
- 【日帰り治療適応基準】 抗血栓薬の服用がない方。当院に1時間内に来院できる方。  
治療後1週間食事・行動制限ができる方。
- 【治療後ケア】 食事指導： 治療後1週間は出血の助長の恐れあるため禁酒。  
炭酸飲料や香辛料など刺激物の食べ物について3日間の制限。  
運動指導： 治療後1週間は腹圧がかかる運動や激しい運動しないよう指導。  
出血時： 夜間は当直看護師よりオンコール医師、技師へ連絡し  
早急に処置必要であれば夜間帯でも対応。